

自然食品店のためのマクロビオティックセミナー報告



開催日：2014年1月26日(日)
場所：CIビル セミナールーム
時間：13時～16時30分
講師：磯貝 昌寛氏

新社屋で初めて開催するCI協会主催のマクロビオティックセミナー。長野、鳥取、富山など遠方からもご参加をいただきました。より実践的な内容であるということで、多くの方に関心を寄せていただけたようです。はじめのうち参加者の方々は緊張した様子でしたが、磯貝さんのお人柄と、冗談を交えながらのお話で徐々にほぐれ、最後には詳細な質問も出てくる活発なセミナーとなりました。

まずは磯貝さんの自己紹介からセミナーがスタート。自然食品の世界に入るまでのエピソードはご本人がコメントされたような「運がよかった」だけとは思えない、大きな流れを感じる内容でした。「玄米菜食をやる」と宣言して当時のほとんどの友達が離れてしまったこと、玄米菜食を初めたものの続かないために旅に出たこと、大森先生とのお話や弟子となるまでのことなどなど。

本題の望診法については、歴史や望診法とは何かということ、西洋医学の考え方との違いなどの総論からお話いただきました。強調されたのは「診断ではなく、生き方のアドバイスをすること」。医者ではないという立場だからこそ、病気の方の心身の状態を

よく見て、聞いて、感じることをとても大切にしているそうです。数千人の相談を受けてきた磯貝さんでも、明確な病名は「ぼんやりとわかる」程度だそうで、「鍛錬が必要」とお話くださいました。

さらに相談にきた方の症例や、著名人の写真を見ながら、心身の状態を判断する方法や、過去現在未来をみるポイントなどが話されました。

興味深いのはお話の中で何度か出てくる、磯貝さんの『実験』。無塩食をつづけた時の尿の観察や、菜食とタバコの臭いの実験結果と考察など、磯貝さんの研究熱心さを感じ、参加者から納得と驚きの声が上がっていました。

講座の後は、昨年に引き続きB&Sコーポレーションさんによる商品勉強会です。「きれいな腸が、元気な子を育てる」をテーマにお話を伺いました。子供を健康的に賢く成長させるには？子供がキレるとは？アトピーが増えている原因は？子供の成長が軸になっていますが、ほとんど大人にも当てはまることばかり。話をしてくださったB&Sの鈴木さんご自身のお子様との実体験や、さまざまなデータを基にしたお話に、参加者の方は熱心に耳を傾けていました。

2014年の「自然食品店のためのマクロビオティックセミナー」は会ごとにパワーアップしていく磯貝さんのセミナーです。次回は広島で開催いたします。ご参加いただいた小売店の皆様、今回はお忙しいなかお集まりいただきありがとうございます。

レポート：オーサワジャパン 一之瀬